

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成29年9月7日(2017.9.7)

【公開番号】特開2015-45848(P2015-45848A)

【公開日】平成27年3月12日(2015.3.12)

【年通号数】公開・登録公報2015-016

【出願番号】特願2014-154773(P2014-154773)

【国際特許分類】

G 03 G 9/087 (2006.01)

G 03 G 9/08 (2006.01)

【F I】

G 03 G 9/08 3 3 1

G 03 G 9/08 3 2 1

G 03 G 9/08

【手続補正書】

【提出日】平成29年7月21日(2017.7.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

樹脂成分を少なくとも含有するトナー粒子を有するトナーであって、

該樹脂成分は、主成分としてのポリエステル系樹脂と、結晶性ポリエステル樹脂とを含有し、

該ポリエステル系樹脂の末端においては、炭素数のピーク値が25以上102以下の脂肪族モノカルボン酸及び炭素数のピーク値が25以上102以下の脂肪族モノアルコールの少なくとも一方が、縮合により結合しており、

該トナーは、温度変調型示差走査熱量計により測定したトータルヒートフローにおいて、50.0以上100.0以下の温度範囲に、該結晶性ポリエステル樹脂に由来する一つ又は複数の吸熱ピークを有し、

該吸熱ピークのトータルヒートフローにおける吸熱量に対する、リバーシングヒートフローにおける吸熱量の比率が20.0%以上であることを特徴とするトナー。

【請求項2】

該吸熱ピークのトータルヒートフローにおける吸熱量が0.10J/g以上4.00J/g未満であることを特徴とする請求項1に記載のトナー。

【請求項3】

該ポリエステル系樹脂は、ポリエステル部位とビニル重合体部位が化学的に結合したハイブリッド樹脂であることを特徴とする請求項1又は2に記載のトナー。

【請求項4】

該ハイブリッド樹脂は、該ポリエステル部位と該ビニル重合体部位の質量比が50:50~90:10であることを特徴とする請求項3に記載のトナー。

【請求項5】

該結晶性ポリエステル樹脂は、温度変調型示差走査熱量計により測定したトータルヒートフローにおいて、吸熱ピークのピーク温度が、50.0以上100.0以下であることを特徴とする請求項1~4のいずれか1項に記載のトナー。